

1 ミサイルの飛来に備えた避難訓練の実施について

ただいまの^{いしくらたいが}石倉大雅議員のご質問にお答え申し上げます。

ミサイルの飛来に備えた避難訓練の実施について、であります、
8月29日の5時57分頃、弾道ミサイルが北朝鮮により発射され、
5分後の6時2分に群馬県を含めた対象地域の12道県に「建物の中、
または地下に避難して下さい。」というメッセージのJアラートが作
動し、その4分後に北海道上空を通過しました。

ミサイルに対する避難は、Jアラート等の情報を得た時点で瞬時に
行わなければ間に合いません。

また、避難する場所は、強固な建物の中や地下が良いとされていま
すが、市内の鉄筋コンクリート造り等の強固な建物は、飛来時間によ
り避難できない場合もありますので、情報を得た場合は「建物の中で
窓から離れた場所に避難する。また、避難できる建物がない場合は身
を低くし頭部を守る。」などの避難行動を市のホームページで皆さん

にお知らせしております。

ミサイル飛来に備えた避難につきましては、実際は、一刻を争う事態で、落下物の予測も不可能であり、各自が所在する場所等により状況が違いため、地震などの災害と違い、決められた避難場所への避難訓練等は現時点では非常に難しいものがあります。

今後は、「ミサイルに対する避難行動等」を皆さんと一緒に研究してまいりたいと思います。

以上申し上げまして、^{いしくらたいが}石倉大雅議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。